

県民生活の充実と経済の発展を担う！



高良神社（東吉木）

12月議会・決算特別委員会開催される

12月議会一般会計補正総額342億551万円余可決！

「平成27年度福岡県一般会計決算歳入歳出」認定される



平成27年5月14日-平成28年5月20日
第77代福岡県議会副議長



原竹岩海
福岡県議会議員

県政報告 第43号

現在四期 見える県政へ！ 原竹 岩 海



年頭挨拶

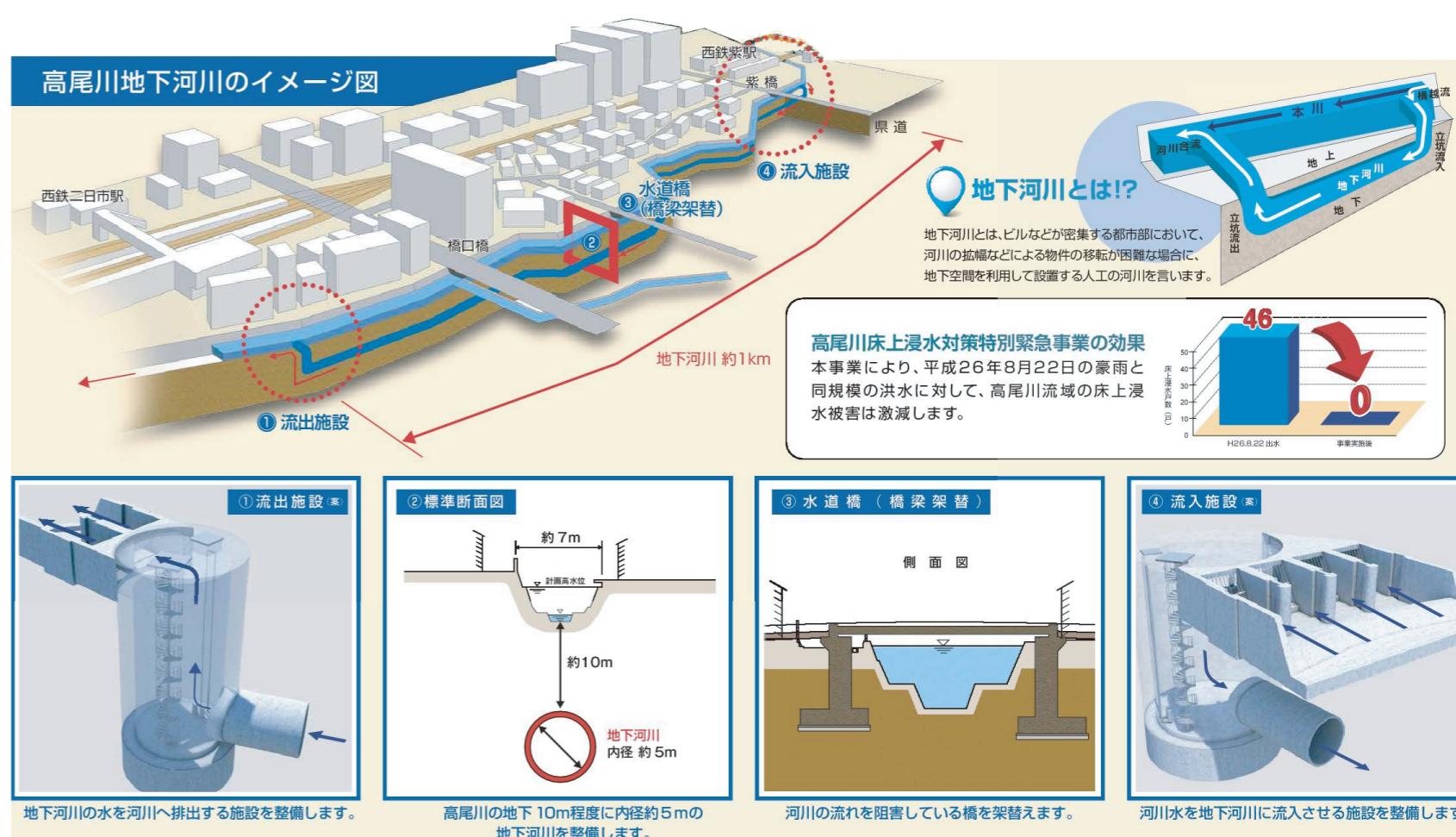
皆様におかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。この一年が皆様方にとりまして素晴らしい年となりますよう、心より祈念申し上げます。昨年は大変お世話になりました。今年もよろしくお願い申し上げます。

平成二十七年四月の福岡県議会議員選挙におきましては、皆様方の絶大なるご支援を賜りまして四期連続当選させていただきましたことに心から感謝を申し上げますと共に、選挙後の五月の臨時議会において、第七十七代福岡県議会副議長に就任させていただきましたことに対しましても重ねて御礼と感謝を申し上げます。

さて、昨年は福岡県をはじめ九州や全国において大きな自然災害や出来事が多発した年であります。一月の異常低温による水道管等の凍結による断水、四月の熊本県を中心とした大震災の発生、六月の中豪雨、七月は18歳選挙権施行、第24回参議院議員選挙、八月のリオ・オリンピックとパラリンピックとパラリンピック



平成28年8月20日
熊本地震被災地視察団団長



暴れ川の高尾川
「床上浸水対策特別緊急事業」工事着手へ
福岡県議会12月議会
議案第一七三号 司決(12月20日)

県民相談所 開設いたしました！

子育て・教育・年金・事業・労働・人権・住環境・医療介護福祉問題などお気軽にご相談ください。

決して一人で悩まないでください。ともに問題解決の実現のため行動ていきましょう。また引っ越しして来られてばかりでご相談先がない方もお気軽にお声かけください。

筑紫野市議会議員三期12年、福岡県議会議員四期14年現職の貴重な経験を活かして頑張ります。ご期待ください！

※個人情報は秘密厳守となっていますのでご安心ください。
◎連絡先は、原竹岩海事務所です。先ず、ご連絡ください。

これらの事からこの度、国の「床上浸水対策特別緊急事業」として採択され、総事業費78億円（工事期間5年）をもって現在、事業は進捗しており、この度、福岡県議会12月議会（12月20日）において、「第173号議案 二級河川御笠川水系高尾川地下河川築造工事」に関する工事請負契約が決定しました。

本事業総額78億円の内の52億3500万円という費用をもって高尾川の地下10メートルに、直径5メートルのバイパス（トンネル）を、西鉄紫駅付近から本町地区の下流域までの約1キロメートル通す事業計画（工期期限平成31年15日）となっています。

尚、河川改修事業に対しまして、関係する地権者の皆様をはじめ、地元の皆様の深いご理解とご協力を賜っておりますことに心から感謝と敬意を申し上げます。

Profile (報告者 原竹岩海の経歴)

1953年(昭和28年)7月24日現筑紫野市曙町に農家の長男として生まれる。

【学歴】二日市東小学校・二日市中学校、東福岡高等学校、1979年久留米大学商学部卒業

【経歴】秘書、筑紫野市議会議員3期、福岡県議会議員連続4期当選(現職)

第77代福岡県議会副議長・県監査委員(議会選出)・厚生労働環境委員会委員長・文教委員会副委員長・水資源対策特別委員会委員長・九州国立博物館特別委員会副委員長・予算特別委員会副委員長・決算特別委員会副委員長・議会運営委員会理事・総務企画地域振興委員会委員・少子高齢化社会特別委員会委員・県都市計画審議会委員・県環境審議会委員・県福祉のまちづくり協議会委員・県障害者施設推進協議会委員・県覚せい剤麻薬禍対策協議会委員・県日米親善議員連盟副会長・県観光産業推進議員連盟委員・JA筑紫農事実行組合長他多数

【現在の所属】

福岡県議会議員

平成15年4月 初当選～ 現在四期
農林水産常任委員会委員、空港・防災及びエネルギー等社会基盤調査特別委員会委員、福岡県防衛議員連盟副会長、民進党・県政クラブ副会長、民進党福岡県連選対委員会委員、民進党福岡第5区総支部副代表、筑紫野市体育協会顧問、日本将棋連盟県支部副会長、全日本拳法連盟「拳志会」顧問、筑紫野市最大の市民団体「産廃連」会長 他多数

筑紫野市選出
福岡県議会議員
(出前県政報告
いたします！)

県政報告 第43号 平成29年新春号
はらたけいわみ
原竹 岩 海



原竹岩海事務所・政務活動事務所
〒818-0061 福岡県筑紫野市紫3-5-1
電話092(918)1323 FAX092(918)1321
http://haratake.jp
e-MAIL:iwami@haratake.jp



平成二十八年度

(十二月一日～十二月二十日)

我が会派は、この度の代表質問に於いて
様々なテーマをもつて県と県教育委員会・
県警察に対して質問と討論をしました。

一般会計補正総額 三百四十二億六百万円

県民の安全・安心等防災対策、地方創生推進、
障がい者スポーツ促進、子育て支援の充実へ！

十二月定例会は、十二月一日に開会し、二十日間の日程で十二月二十日に閉会しました。今議会では、補正予算二件、条例十五件、専決処分一件、契約九件、その他七件の合計三十四本の議案を慎重に審査し可決成立いたしました。

一般会計補正予算として、国の補正予

算を活用した経済対策、人事委員会勧告に基づく給与改定など、総額三百四十二億六百万円となつて

います。主なものとしては、県のスポーツ施設にパラリンピックの十三競技のスポーツ用具をそれぞれに配備し、障害者スポーツの拠点とするための事業費として約八百万円、国会で成立した平成二十八年度第二次補正予算の経済対策費として、防災強化対策・筑紫野市の鷺田川・高尾川河川改修費等河川護岸整備・急傾斜地の崩壊対策等に約六十九億八千四百万円、私立学校の耐震化整備促進に約三億五千八百万円、待機児童対策に関する保育士の増員費（保育士就職支援を目的とした学生への授業料・就職準備金の貸付制度創設等）約十億三千四百万元。県人事委員会の勧告をいた職員給与に関する改正などです。



平成28年度決算特別委員会報告

原竹岩海 決算特別委員会副委員長就任

小川洋知事 防災危機管理に関して厳しく追及される！

【一般会計】歳入総額 1兆8,410億6,800万円余 歳出総額 1兆8,114億1,300万円余



「平成二十八年度決算特別委員会」が、十月二十五日～十一月四日までの八日間の日程で開催され、付託されていた「平成二十七年度福岡県一般会計決算」ほか、

関係する十九件に及ぶ全議案が、本決算特別委員会及び十二月議会開会日において起立多数で認定されました。

また、本特別委員会の設置日に、前議長の井上忠敏氏（小郡市選出）が委員長にそれれ選任され、本特別委員会成二十七年度福岡県一般会計決算」ほか、

審査の主な内容として、一般会計につきましては、歳入一兆八千四百十億六千八百万円余に対し、歳出一兆八千百十四

の議事運営を務めさせて頂きました。

審査の主な内容として、一般会計につきましては、歳入一兆八千四百十億六千八百万円余に対し、歳出一兆八千百十四

の議事運営を務めさせて頂きました。

また、県が主体となつて、県下市町村の一部事務組合と、電源開発株式会社で構成されている大牟田リサイクル発電事業運営協議会（RDF事業）に関する運営や財政問題が取り上げられ、委員から県として市町村の要望を十分把握して、しっかりと対応されるよう強い要請がありました。

また、東京オリンピック・パラリンピック及びラグビーワールドカップ開催に向けた両大会を通じて地域活性化を踏まえ、キャンプ地の誘

また、県が主体となつて、県下市町村の一部事務組合と、電源開発株式会社で構成されている大牟田リサイクル発電事業運営協議会（RDF事業）に関する運営や財政問題が取り上げられ、委員から県として市町村の要望を十分把握して、しっかりと対応されるよう強い要請がありました。

また、東京オリンピック・パラリンピック及びラグビーワールドカップ開催に向けた両大会を通じて地域活性化を踏まえ、キャンプ地の誘



平成28年度12月議会「代表質問」

我が会派の民進党・県政クラブの代表質問は、議員全員参加の10回に及ぶ「政策審議会」の審査と議論を経て作成し、12月7日、仁戸田元氣議員(二期 福岡市西区)が行いました。主な質問としては、県政推進の基本姿勢で①本県の来年度予算、②本県の防災体制の強化、③災害ハザードマップ、農林水産業問題として①雇用型農業、県土整備問題として①道路施設の安全対策、教育行政については①新・福岡県立美術館構想、県警察には、①県警の災害対策、②暴力団排除教育の充実、これらを知事、並びに教育長と警察本部長に質しました。

(※私達の会派「民進党・県政クラブ県議団」は、議員全員で現地視察や政務調査を実施し質問等を作製しています。)

また、県次期総合計画に合わせた三十六の個別計画の期間見直しについて、知事は、総合計画と実施期間が一致している三計画、「農業・農村振興基本計画」と一本化する計画、「環境総合基本計画」、「生物多样性戦略」の三計画について、次の期間を来年度から実施するとした上で、来年度で実施期間が終了する「青少年健全育成総合計画」、九州国立博物館が来年度から夜まで開館を延長することに伴う夜間照明等に約三千万円、障害者支援施設への犯罪対策として防犯カメラ設置助成金、約十九億二千八百万元。県人事委員会の勧告をいた職員給与に関する改正などです。

九州国立博物館が来年度から夜まで開館を延長することに伴う夜間照明等に約三千万円、障害者支援施設への犯罪対策として防犯カメラ設置助成金、約十九億二千八百万元。県人事委員会の勧告をいた職員給与に関する改正などです。

また、県次期総合計画に合わせた三十六の個別計画の期間見直しについて、知事は、総合計画と実施期間が一致している三計画、「農業・農村振興基本計画」と一本化する計画、「環境総合基本計画」、「生物多样性戦略」の三計画について、次の期間を来年度から実施するとした上で、来年度で実施期間が終了する「青少年健全育成総合計画」、九州国立博物館が来年度から夜まで開館を延長することに伴う夜間照明等に約三千万円、障害者支援施設への犯罪対策として防犯カメラ設置助成金、約十九億二千八百万元。県人事委員会の勧告をいた職員給与に関する改正などです。

また、県次期総合計画に合わせた三十六の個別計画の期間見直しについて、知事は、総合計画と実施期間が一致している三計画、「農業・農村振興基本計画」と一本化する計画、「環境総合基本計画」、「生物多样性戦略」の三計画について、次の